

第7章 学生支援

中期目標

本学の建学の精神・教育目標に基づき、学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うことができるよう、全学が連携して学生に対する修学、生活、進路(就職活動等)を総合的に支援する環境を整備し、適切に学生支援を実施する。

中期計画

【19】学生支援の実施においては、「学生支援に関する基本方針」に基づき全学が連携し総合的に実施するとともに、その適切性について定期的に点検・評価及び検証を行いその結果を踏まえて学生支援センターの機能の充実を図る。

①修学支援

- ・修学支援に当たっては、学生に対するガイダンス機能の更なる充実を図るとともに、初年次教育をより一層充実する観点から、学生が修学する上で必要な情報を提供し支援を行う等各学科教員、事務局が緊密に連携を図って適切に対応する。
- ・学部学生に対し、入学前教育の実施を推進するとともに、入学時に英語・数学・生物に係るプレースメントテストを実施し、その結果に基づき、補習・補充教育を行う等適切な修学支援を行う。
- ・学生の社会貢献・社会活動に関する意識の涵養や人間性を養い健全な心身の発達を図るための学友会活動、クラブ活動、地域等へのボランティア活動等の課外活動を推奨し、学生の主体的で積極的な課外活動への参加推進を適切に支援する。
- ・障がいのある学生の修学等の支援は「障がい学生修学支援規程」に基づき、関係部署及び教職員が連携し適切に支援する。
- ・学部及び研究科学生のうち成績優秀な者については、本学独自のスカラシップ制度に基づき、授業料の減免措置による経済支援を行う。
- ・日本学生支援機構の奨学金をはじめとした修学に係る各種奨学金貸与等手続きの適切な支援を行う。
- ・経済的理由により学費の納入が困難な学生については、個別の事情により相談に応じ適切な配慮を行う。

②生活支援

- ・心身の健康保持・増進、安全・衛生に関する最新情報の適切な周知徹底を図るとともに保健室においては日常的な病気・ケガの応急措置・健康相談等に適切に対応する。
- ・精神的問題を抱えた学生のための「学生相談室」の充実を図るとともに相談等が必要な学生が気軽に相談できる体制の周知を図る。
- ・「ハラスメントに関する取扱細則」に基づきハラスメントに関する苦情の申し出及び相談に対し人権倫理委員会及び相談窓口、相談員を設置し適切に対処する。併せて「ハラスメント防止のためのガイドブック」を作成し全教職員・学生に配布する。
- ・本学が設置している女子学生寮(2寮：定員58名)において、学生が社会性や協調性を身に付け健康で自立した学生生活を送ることができる安全、安心な環境を維持し寮生の生活支援を適切に行う。

③進路支援(就職活動等支援)

学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図り、幅広い職業意識の形成を図ることを目的として、社会の第一線で活躍する企業人を講師に招く等のキャリア教育の充実と、企業体験等の就職活動支援との更なる連携を図る。

- ・進路、就職活動に関する支援のため、個人面接、進路・就職総合ガイダンス、各種就職支援講座、先輩との交流(先輩の話聞く会、卒業生交流会等)、病院説明会、企業研究キャリア講座、求人をはじめ各種就職活動に関する情報提供等を適切に実施し進路・就職支援を推進する。
- ・就職先が多岐にわたる医療栄養学科及び医療情報学科で履修した学生の能力・適性を活かせる就職先採用等情報を継続的に収集、提供する。
- ・就職活動に関する情報共有や個別学生の課題対応を目的に各学科の特性に応じ、家族就職説明会を開催し、就職を希望する学生全員が就職できるよう全学教職員が適切に支援する(目標：就職率100%)。

④学部卒業生への支援及び在校生との連携に関する支援等

- ・学部卒業生に対し、本学ホームページ「卒業生相談窓口」「住所変更・改姓届」をはじめとした卒業生サイトの拡充により、卒業生への情報発信、支援体制の整備・拡充を図る。卒業生相談窓口では、就職先や仕事での悩みを抱えている卒業生からの申し出による相談をメールで受け付けて適切に支援する。
- ・学部卒業生の卒業後の状況を確認するとともに、本学教育課程の改善を図るべく卒業生アンケートを実施し、その回答を踏まえて在学生の就職支援及び授業内容の改善に活用する。
- ・先輩の話聞く会、進路就職総合ガイダンス、企業研究キャリア講座、病院説明会等に卒業生を招聘し卒業生と在学生の交流の機会を積極的に設ける。
- ・同窓会の組織運営、活動を適切に支援する。

⑤大学院生の処遇改善

- ・大学院生の処遇改善の一環として、研究科における教育研究スタッフの充実、また若手研究者としての研究能力の育成を図るため、大学院生をティーチング・アシスタント(TA)またはリサーチ・アシスタント(RA)として雇用し活用を図る。

⑥保護者との教育懇談会の開催

- ・学部等における教育研究の状況を保護者に報告するとともに、理事長・学長等との意見交換を行う機会を設けることにより、本学の教育研究活動等の現状を理解し協力していただくため、本学後援会総会に併せて教育懇談会を開催する。

取組状況及び課題等【学生支援センター】

本学の建学の精神及び教育目標に基づき、社会情勢の変化や医療技術の進歩・発展に伴い医療現場が刻々と変わっていく中で「時代の求める高い専門性、豊かな人間性及び教養を備え、これからの社会が抱える様々な課題に対して、新しい視点から総合的に解決することのできる人材の育成を図るとともに、学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うことができるよう、修学・生活全般を総合的に支援する環境を整備することを目的」として「学生支援に関する基本方針」を定めております(資料 7-1<http://www.thcu.ac.jp/about/pdf/disclosure/9/shien.pdf>)。

各学部学科・研究科教員と事務職員(学生支援センター、教務部、各キャンパス事務部等)がこの基本方針に沿って緊密に連携を図って学生への修学支援、生活支援、進路支援(就職支援)等をはじめ学生の要望に対応した学生支援を適切に実施しております。

具体的には、下記のとおり学部教員による学生指導、サポート体制を構築し、事務局においても担当部署として学生支援センター及び教務部が、各キャンパス事務部等の関係部署と緊密な連携を図り、教員と事務職員が協働して学生の個々の相談に応じる体制を整備しており、令和3年度は前年度に引き続き、COVID-19拡大により対面でのサポートが制限された状況において、学生が安心して学修できるような機会・環境を確保するべくメールや電話、パソコンやスマートフォンによる Zoom 等の活用したサポートを実施しました。

《教員による学生指導、サポート体制》

医療保健学部	アドバイザー グループ制度	1年次から学生をグループに分け、そのグループに教員をアドバイザーとして配置、履修指導を含め修学上の課題や学生生活の悩み、卒業後の進路等についてアドバイザー教員による個別面談を行う等親身に相談に応じる等の支援をしております。
千葉看護学部		
和歌山看護学部		
東が丘看護学部 立川看護学部 東が丘・立川看護学部	コンタクト グループ、 学年担任制度	コンタクトグループは各学年5名程度で1年次から4年次約20名の各学年の学生と教員1名で編成し、グループ毎に交流や情報交換を行っております。学年担任は2名の教員が担当し学生生活全般にわたり相談窓口となります。将来の進路に関すること、大学生活、友人関係に関すること、学習に関すること、休学、退学に関すること等相談できる体制を整備しております。

なお、学生からの授業科目等に関する質問や学生生活上の相談等に応じるため全学的にオフィスアワー制度を設けており、学生は教員の在室を電子表示画面で確かめ連絡・訪問し直接質問や相談を行うことができます。

〔修学支援〕

特に、学生に対する修学支援については、ガイダンス機能の充実を図りながら、学生が修学する上で必要とする情報の提供を行っております。体調不良等により欠席が多く見られる学生等については、各学科・各年次の担任教員、アドバイザー教員、学生支援センター、保健室、教務部、各キャンパス事務部職員等関係部署において緊密に連携し、学生との面談を行って適切な修学支援に取り組んでおります。進路変更等により止むを得ず退学を希望する学生については、保証人・学生・教員との面談を繰り返し行って修学を勧める等の努力を行っております。

入学後の初年次教育の一環として、毎年度新入生全員を対象とした合宿研修を実施しておりますが、令和3年度においては5月6日～7日の2日間で予定しておりましたが、

COVID-19 拡大により 9 月への延期を含めて模索したものの、残念ながら新入生合宿研修の実施は 2 年連続で断念せざるを得ませんでした。

入学前学修プログラムにおいては、学部学科ごとに数回、英語・生物・化学・数学等の科目に関して学力の維持を図るため通信添削を行うとともに、大学において 3 日間程度のスクーリングを行っております。

また、1 年次生の修学支援の充実に資するため、入学時に各学部学科の特性に応じ学生に対し英語・数学・生物に係るプレースメントテストを実施しております。プレースメントテストの結果に基づき、各学部学科においては報告会を開催しております。教員はプレースメントテストの結果から現状の学生の理解度を把握し、特に英語の授業はクラス分けを行った上で授業を実施しております。

障がいのある学生の修学等の支援については「障がい学生修学支援規程」「障がい学生修学支援委員会規程」に基づき、関係部署の教職員が連携し適切に支援しております。

(奨学金等の支援)

修学に係る各種奨学金貸与等手続きの適切な支援については、日本学生支援機構の奨学金の貸与を申請する学生に斡旋を行っておりますが、毎年度貸与を希望した学生のほとんどに斡旋することができ概ね 4 割の学生が利用しておりますが、令和 2 年度は COVID-19 拡大による家計急変やアルバイト機会の減少等による経済的な影響を受け学費納入が困難な学生についてはた学生に対しては個別の事情により相談に応じ学費の納入期限を延期する等修学に支障が生じないよう適切な配慮を行っております。

合わせて、学生のご家族の失職、破産、事故、病気、死亡等若しくはご自宅等の火災、風水害等も含め家計が急変し、授業料緊急措置の必要が生じた場合、日本学生支援機構の緊急・応急採用奨学金制度を案内することとしております。この緊急・応急採用奨学金制度は、通常の奨学金制度と異なり年間を通じ随時申込みが出来る制度で、無利息の第一種奨学金と利息付の第二種奨学金があります。なお、本学においては日本学生支援機構の緊急・応急採用奨学金制度による奨学金の手続きが可能となるまでは授業料の延納を認めることとしております。また、令和 2 年度のコロナ禍の中、文部科学省の「学生の“学びの支援”緊急パッケージについて」もメールや学内イントラや大学ホームページにて学生やご家族に周知し、「学生等の学びを継続するための緊急給付金」をはじめとした支援対応についてもきめ細かく実施しております

なお、令和 2 年 4 月から国の制度として実施された「高等教育の修学支援新制度(授業料減免、給付型奨学金)」において、本学は一定の要件を満たす対象機関(確認大学)となり、令和 3 年度は概ね 230 名が対象になっています。

次の図は、高等教育の修学支援新制度の概要になります。

授業料等減免

○ 各大学等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施。減免に要する費用を公費から支出
 (授業料等減免の上限額(年額)(住民税非課税世帯))

	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約28万円	約54万円	約26万円	約70万円
短期大学	約17万円	約39万円	約25万円	約62万円
高等専門学校	約8万円	約23万円	約13万円	約70万円
専門学校	約7万円	約17万円	約16万円	約59万円

給付型奨学金

○ 日本学生支援機構が各学生に支給
 ○ 学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を助えるよう措置
 (給付型奨学金の給付額(年額)(住民税非課税世帯))

国公立 大学・短期大学・専門学校	自宅生 約35万円、自宅外生 約80万円
国公立 高等専門学校	自宅生 約21万円、自宅外生 約41万円
私立 大学・短期大学・専門学校	自宅生 約46万円、自宅外生 約91万円
私立 高等専門学校	自宅生 約32万円、自宅外生 約52万円

住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生
 住民税非課税世帯の学生の2/3又は1/3を支援し、支援額の段差を滑らかに

支援対象者の要件

- 進学前は成績だけで否定的な判断をせず、レポート等で本人の学修意欲を確認
- 大学等への進学後の学修状況に厳しい要件

大学等の要件：国又は自治体による要件確認を受けた大学等が対象

- 学問追究と実践的教育のバランスが取れた大学等
- 経営に課題のある法人の設置する大学等は対象外

※詳細は、文部科学省ホームページ「高等教育の修学支援新制度」参照 (http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm)

文部科学省ホームページより抜粋

本学では令和元年度より「自然災害被災学生の授業料等の特別減免制度」を設定いたしました。この制度は、自然災害により災害救助法の適用を受け本学が指定する地域で自宅家屋の全壊や主たる家計支持者の死亡等、被災学生に対する家計急変対応とし被災状況により授業料等を減免する措置として設定しております。

なお、学部及び研究科学生のうち特に成績優秀な者については、本学独自のスカラシップ制度に基づき、授業料等の減免措置による経済支援を行っております(資料 7-2<http://www.thcu.ac.jp/about/pdf/regulations/0401002.pdf>、7-3<http://www.thcu.ac.jp/about/pdf/regulations/0401003.pdf>、7-4<http://www.thcu.ac.jp/about/pdf/regulations/0401004.pdf>)。

〔生活支援〕

健康で自立した学生生活を送ることができるように環境を整備し、充実した学生生活に必要な生活支援を行うこととしております。

とりわけハラスメント防止のための措置については「ハラスメントに関する取扱細則」を定めており(資料 7-5<http://www.thcu.ac.jp/about/pdf/regulations/0701014.pdf>)、同細則に基づき、ハラスメントに関する苦情の申し出及び相談に対応するため相談窓口、相談員を配置しております。またハラスメント防止に関する意識啓発、周知徹底を図るため「ハラスメント防止のためのガイドブック」を作成し全教職員・全学生に配布しております(資料 7-6)。

さらに、各キャンパスに保健室を設置し専任の看護師各1名を配置しており、定期健康診断等による健康指導や日常の学生の身体の不調だけではなく、精神的な不安や悩み等の相談を受けております。学生のメンタルケアに関しては学生支援センターの学生相談室に公認心理師のカウンセラーを配置し適切に対処しております(資料 7-7)。各キャンパスの

保健室看護師には学生の状況等により学生相談室カウンセラーとして対応してもらうこととし、相談の状況により医療機関での緊急対応や安定した治療が学生のメリットになると判断した場合は、学生に医療機関において専門医師の診察を受けることを勧め、医療機関の情報提供を行うこととしております。

本学には三軒茶屋駅から徒歩約 10 分の場所に「なでしこ寮」（定員 25 名）と「和敬寮」（定員 33 名）の 2 寮（定員 58 名）、船橋キャンパスの敷地内に、全室個室女子学生寮の「なのはな寮」（定員 56 名 令和 3 年 4 月現在）を整備し、学生が社会性や協調性を身に付け、健康で自立した学生生活を送ることができる安全、安心な環境を維持し寮生の生活支援を行っております。

〔進路(就職)支援〕

本学は医療系の大学として、本学の建学の精神及び理念・目的に基づき優れた医療人の育成を図ることとしておりますが、令和 4 年 3 月に医療保健学部においては 14 回目、東が丘・立川看護学部においては 9 回目の卒業生に加えて、千葉看護学部及び和歌山看護学部においては初めての卒業生を社会に送り出すことができました。就職率は全学部学科合計において 98.6%となっております(資料 7-8)。

卒業生就職率(※)の推移

2016(平成 28)年度	98.8%
2017(平成 29)年度	99.8%
2018(平成 30)年度	100%
2019(令和元)年度	100%
2020(令和 2)年度	98.6%
2021(令和 3)年度	99.8%

※平成 25 年 12 月 16 日文科科学省：大学等卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)による。

本学の就職支援は、各学部学科教員及び国家資格キャリアコンサルタントや産業カウンセラー等の有資格者(厚生労働省の指定するキャリアコンサルタント能力評価試験の合格者 7 名)を配置した学生支援センターを中心に事務局と教員が一体となり各種関連情報を収集し企画実践した手厚い進路支援(就職支援)を行っています。特に、医療栄養学科及び医療情報学科においては、卒業生の進路・就職先は病院等の医療機関や医療関係の企業をはじめ多岐にわたります。医療栄養学科の医療を重視した栄養学の知識や実習等で培う技術を修得し管理栄養士資格を取得した卒業生は、食や健康にかかわる様々な分野に就職し活躍しております。医療情報学科の診療情報管理士や医療情報技師等の資格取得を目標に医療と情報に関する知識や技術をバランスよく修得した卒業生は、高度化・専門化が進む病院の医療現場や医療系等 IT 企業、医療機器業界等幅広い医療や情報等の分野に就職し活躍しております。

本学では進路(就職)に関する意識啓発を図るため、早期から個別面談を実施し進路・就職総合ガイダンス・先輩の就職活動体験を聞く会・各種就職支援講座・各種国家試験等受験対策講座・病院説明会・企業研究キャリア講座等を適切に実施しており、令和 2 年度は

コロナ禍の中、それぞれのガイダンスや就職支援講座等はオンラインによる実施となりましたが、今後も COVID-19 により大きく変化する就職環境に対応しながら本学で学び社会に巣立つ学生の能力・適性を活かせる就職関係情報の提供をはじめ更なる進路(就職)支援の拡充に取り組むよう「新しい生活様式」を踏まえた就職支援を実施してまいります。

なお、東が丘・立川看護学部においては就職活動の進め方に関する総合ガイダンスを実施するとともに個人面談・模擬面接を実施し就職支援を行っており、3 年次生には早期から就職活動を意識して取り組んでもらうため就職支援講座を実施するとともに卒業生を招いて就職経験を語る懇談会も用意し、さらには国立病院機構主催による病院説明会等を紹介し多くの学生が参加しておりますが令和 2 年度はコロナ禍の中、対面とオンラインを組み合わせ実施いたしました。

(学友会活動)

本学には、学生の自主活動によって組織される全学課外活動団体として「東京医療保健大学学友会」があります

(資料 7-9<http://www.thcu.ac.jp/about/pdf/regulations/0501008.pdf>)。

医療保健学部及び東が丘・立川看護学部につき、平成 30 年 4 月に開設された千葉看護学部及び和歌山看護学部の学部生を加えるとともに、令和 2 年 4 月より東が丘・立川看護学部が、東が丘看護学部及び立川看護学部として改組転換し、新たにスタートしており、全学部生が一体となって運営、活動を実施しております。

医療保健学部、東が丘・立川看護学部、東が丘看護学部、立川看護学部、千葉看護学部生は東京エリアとして参集イベントやサークル活動を実施し、地理的に離れた和歌山看護学部は雄湊キャンパスで活動しております。

主な活動としては、新入生合宿研修における学友会主催リクレーション、スポーツ大会、大学祭等をはじめとしたイベントがありますが、令和 2 年度に続き令和 3 年度もコロナ禍によりスポーツ大会、東京エリア(世田谷キャンパス)での大学祭(医愛祭)は学生の安全を最優先に中止としました。和歌山雄湊キャンパスでは入場を学内関係者に限るなど感染対策を十分に行った上で、11 月 6 日(土)、7 日(日)に開催しました。

また、学友会でのクラブ・サークル活動は、女子バスケットボール部、チアダンス部、ACT(救急災害医療)、ひーりんぐぽっと(アロマハンドトリートメント)、手話ボランティアサークル、2SK 会(青少年の性と健康を考え活動する会)等のクラブをはじめ運動系 15 団体、文化系 9 団体のサークルや同好会があり、令和 3 年度は 611 名の学生が所属しております。学内の基準に基づいた感染対策をとりつつ徐々に活動を再開しているものの、まだ十分な活動を行う状況にはなっていません。

そのような中でも、女子バスケットボール部は、令和 3 年度開催の第 73 回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)において優勝し、5 年連続日本一の栄冠に輝きました。

国立病院機構キャンパス(目黒区)及び国立病院機構立川キャンパス(立川市)に所在する東が丘・立川看護学部看護学科においては学生の課外活動の一環として学生が目黒消防団や立川消防団に多数加入しており、街を災害から守るという使命感の下に幅広い活動に取り組み、学生の消防操法大会・総合防災訓練等の活動ぶりは目黒区及び立川市から高い評価を得ております。

課外活動は幅広い人間性を養い、健全な心身の発達を促すことが期待されていることから今後も学生支援センターはじめ全教職員による日常的な支援の下、課外活動への積極的な参加を奨励しております。

さらに、医療系の大学で学ぶ学生として社会貢献・社会活動に関する意識の涵養を図り学修意欲の向上を図るため、ボランティア活動への積極的な参加を奨励しております。

〔卒業生支援・在校生との連携〕

卒業生に関する支援の一環として、卒業生向けのサイトを設置し住所変更や改姓の届出をウェブサイトで可能にするとともに、卒業生相談窓口を設けて仕事上の悩みや転職等の支援体制を整備しております。

また、学部卒業生の就職先における状況を確認するとともに在学時の学修や課外活動の感想等を聴くために、平成 22 年度以降毎年度卒業生に対するアンケート調査を実施しております(資料 7-10)。

アンケート調査では卒業生が就職後悩んでいることや転職等の相談がある場合に学生支援センターに相談するよう知らせており、就職後も卒業生と大学を繋ぐ貴重なツールとなっております。アンケート調査の回収率が毎年度 20%程度にとどまっておりより多くの卒業生に協力いただくよう回収率を上げる方策についてウェブから回答できるようにする等工夫しておりますが更に検討して行くこととしております。さらに進路就職総合ガイダンス・先輩の就職活動体験を聞く会・就職支援講座・病院説明会等に、本学卒業生の参加・出席をお願いする等卒業生と在学学生との交流の機会を積極的に設けております。

卒業生支援や卒業生と在校生の連携は、本学卒業生の組織である「東京医療保健大学同窓会」の協力も必要であり、同窓会との密なる連携や同窓会の活性化を図ってまいります。

〔大学院生の処遇改善〕

大学院生の処遇改善の一環として「研究科に在学する優秀な学生に対し、教育的配慮の下に教育補助業務を行わせ、大学教育の充実及び指導者としてのトレーニングの機会提供を図るとともに、学生の処遇改善に資する」(ティーチング・アシスタントに関する規程)こと、また研究科の教育研究スタッフの充実を図るためティーチング・アシスタント(TA)として大学院生を雇用し活用を図っております。

令和2年度は「診断のためのNP実践演習」「フィジカルアセスメント」「統合演習」の授業において、教育補助業務を行うため延べ10名の院生を雇用しております。

〔保護者との教育懇談会〕

本学においては、学部学科等における教育研究の現状を理解いただき、大学運営に協力いただくため、毎年度、保護者との教育懇談会を開催しております。

令和3年度は、6月26日(土)五反田キャンパス体育館にて実施予定でしたが、コロナ禍の中、残念ながら中止にせざるを得ませんでした。代替として、各学部、各学科で取り組んでいる教育状況に関する資料を作成して保護者に郵送し、本学の教育情報を共有いただくとともにご質問等の対応を行いました。

あなたのなにげない言葉・態度に、
耐えている人がいるかもしれない。



さまざまな考え方・立場の人が集う大学のキャンパス。ちょっとした発言や行動に感じた不快感がハラスメントへと繋がり、学習・研究・就業に支障をきたしてしまう人もいます。東京医療保健大学では、「ハラスメントに関する取扱細則」(別項参照)を策定し、ハラスメント撲滅に取り組んでいます。

ハラスメントのないキャンパスをつくるには
どうしたらいいか、具体的に考えてみましょう。

*本冊子の画像はすべてイメージです。

ハラスメントを知る。

「そんなつもりじゃなかったのに……」と後悔する前に、どのような行為・言動がハラスメントになりうるかを理解することが大切です。

男女差なく、同性間でも起こりうる“セクハラ” セクシュアル・ハラスメント

教育・研究又は就業の場において、相手方の意に反する性的言動を行い、相手方に利益又は不利益を与えること及び就学、就労、教育・研究の環境を著しく損なうこと等。

たとえば――

- 「セクハラにあうのは君が悪い」「そんな程度は我慢しろ」「寝かかせ」等言う。
- スリーサイズや体重など身体的スペックをしつこく尋ねる。
- コンパで男子全員による全裸芸があり、参加が苦痛だった。

学内の上下関係が引き起こす“アカハラ”

アカデミック・ハラスメント

教育・研究の場において、優越した地位にある者が、その地位を利用して不適切で不当な言動を行うことにより、相手方に身体的・精神的な苦痛を与えること及び不利益を与えること等。

たとえば――

- 授業中に教授から名指して罵詈雑言を浴びせられた。
- 特に過失もないのに研究室への出入りを禁じられた。
- 進級をたてに到底不可能な短期間での論文提出を命じられた。

職場の上下関係が引き起こす“パワハラ”

パワー・ハラスメント

就業の場において、優越した地位にある者が、その地位を利用して不適切で不当な言動を行うことにより、相手方に身体的精神的な苦痛を与えること及び不利益を与えること等。

たとえば――

- 上司に個人的に嫌われており結果を積み上げても昇進とは無縁。
- 上司の信仰する宗教への入信を強要された。
- 同僚のセクハラを上司に訴えたが問題を長期間放置された。

ハラスメントをふせぐ。

すべての人が加害者にも被害者にもなりうるハラスメントの防止には、ひとりひとりが当事者意識をもって取り組むことが必要です。

1 お互いの人格を尊重する

先輩/後輩、教育職員/学生など、大学には人間関係の序列がたしかに存在しますが、それは人格の優劣ではありません。普段から互いを尊重し信頼関係を築くことが重要です。

2 ハラスメント=人権侵害だと認識する

加害者側は悪意がない場合もあり問題が矮小化されがちですが、人の命を奪う事態に発展することもあります。ハラスメントを軽く考えず、その重大さを認識しましょう。

3 見て見ぬふりをしない

自分が直接の被害者ではなくても、ハラスメントの現場を見たり聞いたりした場合には積極的に介入しましょう。周囲の意識の高さはハラスメントの抑止力になります。

ハラスメントにあったら。

ハラスメントをそのまま放置していると、修復不可能なトラブルに発展しかねません。そうなる前に、問題解決のための行動を起こしましょう。

1 自分の意思を相手にはっきり伝える

加害者側はハラスメント行為を行っているという自覚がない場合もあり、黙っているとその言動が受け入れられていると誤解されたままになってしまいます。

2 状況を客観的に記録しておく

日時・場所・状況・具体的なやりとり等を、できるだけ客観的に書き残しておきましょう。問題を解決していくうえで重要な資料になります。

3 ハラスメント相談窓口を利用する

周囲に知られたくない場合には、裏表紙に記載された相談窓口を利用しましょう。相談員がガイドラインに従い、プライバシーを保持したまま問題解決に取り組めます。

8. 学生相談（カウンセリング）

学生が有意義に生活を送ることや学生生活における相談に応じるために、学生相談を行っています。学生生活で困ったこと、人間関係、学業、心身の健康、経済的なことなど、さまざまな相談に専門の相談員が応じます。日常的に保健室でも学内教職員が対応しますが、相談内容によっては学生相談室でのカウンセリングを受けることができます。

相談に関する内容や個人情報は厳守されます。相談は無料です。学生相談室での相談の予約は原則メールまたは電話で行ってください。相談員から日時・場所等を連絡します。

〔医療保健学部、東が丘看護学部、立川看護学部、千葉看護学部〕

学生相談室の開室時間 月曜日～金曜日 9：30～16：30

学生相談室メールアドレス n-harada@thcu.ac.jp

電話 03-5779-5032（内線651）

〔和歌山看護学部〕

学生相談室の開室時間 火曜日 12:00～16:00（祝日・行事等により、変更の可能性あり）

学生相談室メールアドレス t-momose@thcu.ac.jp

電話 073-435-5820（内線118）

① 令和3年度 卒業生 学科別進路状況（令和4年4月1日現在）

1 概況

- 全学部の新卒生就職内定率は99.8%（昨年度：99.2%）となりました。
昨年に続き残念ながら全学での就職率100%は達成できませんでした。
学科別の状況は2項のとおりです。

2 各学科の状況

(1) 医療保健学部 医療栄養学科

就職率：98.7%（昨年同時期：98.6%）（人）

就職希望者	就職	78
	未就職	1
進学	大学院	0
	大学、専門学校等	0
その他※		2
卒業延期		3
計		84

※その他：就職活動はせず、学業等卒業を優先した(2)

(2) 医療保健学部 医療情報学科

就職率：100.0%（昨年同時期：95.3%）（人）

就職希望者	就職	24
	未就職	0
進学	大学院	0
	大学、専門学校等	0
その他※		3
卒業延期		3
計		30

※その他：就職活動はせず、学業等卒業を優先した(3)

(3) 医療保健学部 看護学科

就職率：100.0%（昨年同時期：100.0%）（人）

就職希望者	就職	病院	101
		保健師	1
		企業他	0
	未就職	0	
進学	本学大学院	0	
	本学助産学専攻科	7	
	大学院等	1	
その他※		1	
卒業延期		3	
計		114	

※その他：就職活動はせず、卒業と国試準備に専念した(1)

(4) 東が丘・立川看護学部 看護学科

就職率：100.0%（昨年同時期：100.0%）（人）

			計	臨床	災害
就職希望者	就職	病院	174	84	90
		企業他	0	0	0
		未就職	0	0	0
進学	本学大学院	2	2	0	
	本学助産学専攻科	2	1	1	
	大学院等	1	1	0	
その他		0	0	0	
卒業延期		1	0	1	
計		180	88	92	

コース別内定率：100.0% 100.0%

(5) 千葉看護学部 看護学科

就職率：100.0%（人）

就職希望者	就職	病院	91
		企業他	5
	未就職	0	
進学	本学大学院	1	
	本学助産学専攻科	3	
	大学院等	2	
その他		1	
卒業延期		0	
計		103	

※その他：国試不合格で資格取得を目指す(1)

(6) 和歌山看護学部 看護学科

就職率：100.0%（人）

就職希望者	就職	病院	88
		企業他	6
	未就職	0	
進学	本学大学院	0	
	本学助産学専攻科	5	
	大学院等	1	
その他		0	
卒業延期		0	
計		100	

(注) 各学科の上記数字は平成30年度入学生であり、過年度生を含まない。

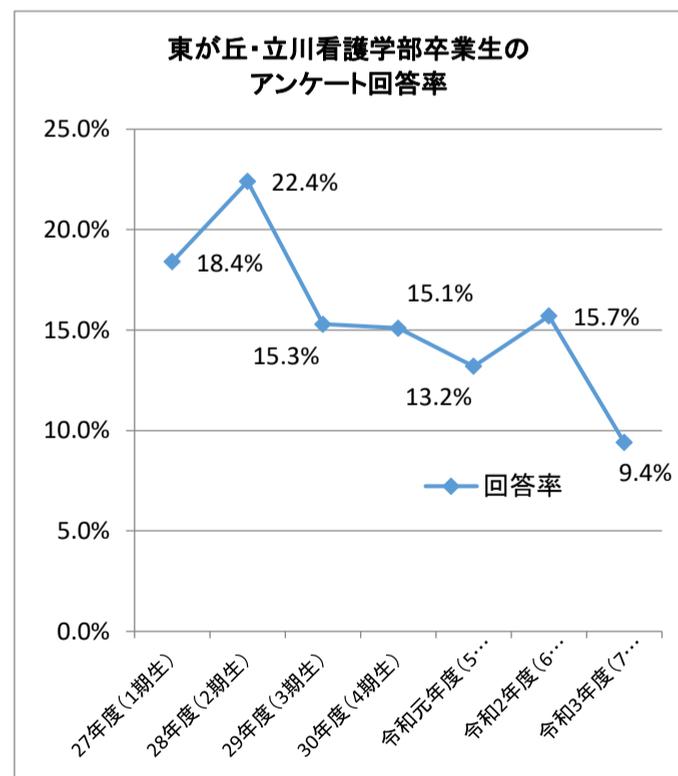
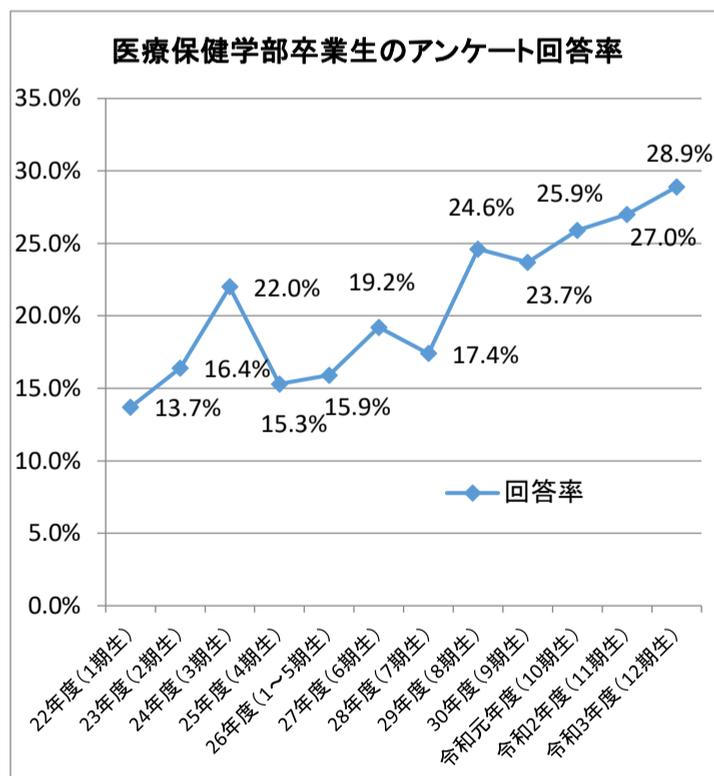
令和3年度 卒業生アンケート実施結果について

- 医療保健学部及び東が丘・立川看護学部卒業生の勤務先における状況を確認するとともに、大学在学時の学修や課外活動の感想を聞くために平成22年度以降毎年度卒業後1年を経過した卒業生を対象としてアンケートを実施しております。
- 令和3年度においては、医療保健学部12期生239名及び東が丘・立川看護学部7期生203名を対象として、卒業生アンケートを実施し(アンケート実施期間:令和3年8月1日～9月5日)、卒業後の就職状況及び大学時代の学び・経験で役に立っていること等について聞いております。
- 実施結果の概要は次のとおりです。アンケート結果については、授業内容・方法の改善充実や在学生の修学支援に活用を図ることとしており、各キャンパスに掲示するとともに大学点検評価報告書資料としてホームページに掲載いたします。

回答状況について

単位:人

学部	学科	対象者	回答者	回答率	記名者数	記名率	HPからの回答数
医療保健	看護	109	37	33.9%	19	51.4%	30
	医療栄養	106	27	25.5%	17	63.0%	23
	医療情報	24	5	20.8%	2	40.0%	2
	計	239	69	28.9%	38	55.1%	55
東が丘・立川看護	看護学科	203	19	9.4%	8	42.1%	14
総合計		442	88	19.9%	46	52.3%	69



【医療保健学部 看護学科】

Q1 卒業時の進路をお伺いします。

就職した	35
進学した	2
その他	0
計	37

Q2 卒業時の勤務先について教えてください。

病院・クリニック等	33
社会福祉施設	0
その他	2
計	35

卒業時の職種

看護師	34
保健師	1
助産師	0
計	35

Q3 在学時に就職先を決定した主な理由を教えてください。

仕事内容	10
福利厚生	4
勤務地	7
人間関係	7
その他	7
計	35

Q4 転職または離職されましたか。

	卒業後就職先			計	%
	病院・クリニック等	社会福祉施設	その他		
してない	33	0	2	35	97.2%
した	1	0	0	1	2.8%
計	34	0	2	36	100.0%

Q5 現在の状況について教えてください。

1)現在の進路

卒業後の進路 → 現在の進路 ↓	【就職】			進学・その他	計	%
	病院・クリニック等	社会福祉施設	その他			
【就職】病院・クリニック等	33	0	0	2	35	94.6%
【就職】社会福祉施設	0	0	0	0	0	0.0%
【就職】その他	0	0	2	0	2	5.4%
進学	0	0	0	0	0	0.0%
その他(進学以外)	0	0	0	0	0	0.0%
計	33	0	2	2	37	100.0%

【医療保健学部 医療栄養学科】

Q1 卒業時の進路をお伺いします。

就職した	26
進学した	0
その他	1
計	27

Q2 卒業時の勤務先について教えてください。

病院・クリニック等	6
社会福祉施設	1
ドラッグストア	3
給食委託	7
食品メーカー・卸	1
保育園	4
その他	4
計	26

卒業時の職種

管理栄養士(栄養士)	20
事務従事者	2
販売従事者	1
その他	3
計	26

Q3 在学時に就職先を決定した主な理由を教えてください。

仕事内容	16
福利厚生	2
勤務地	0
人間関係	0
その他	8
計	26

Q4 転職または離職されましたか。

	卒業後就職先							計	%
	病院・クリニック等	社会福祉施設	ドラッグストア	給食委託	食品メーカー	保育園	その他		
してない	5	1	3	6	1	4	3	23	88.5%
した	1	0	0	1	0	0	1	3	11.5%
計	6	1	3	7	1	4	4	26	100.0%

Q5 現在の状況について教えてください。

1)現在の進路

卒業後の進路 → 現在の進路 ↓	【就職】							【その他】 就職以外	計	%
	病院・クリニック等	社会福祉施設	ドラッグストア	給食委託	食品メーカー	保育園	その他			
【就職】病院・クリニック等	6	0	0	1	0	0	1	0	8	29.6%
【就職】社会福祉施設	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3.7%
【就職】ドラッグストア	0	0	3	0	0	0	0	0	3	11.1%
【就職】給食委託	0	0	0	6	0	0	0	0	6	22.2%
【就職】食品メーカー	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3.7%
【就職】保育園	0	0	0	0	0	4	0	0	4	14.8%
【就職】その他	0	0	0	0	0	0	3	0	3	11.1%
進学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他(進学以外)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3.7%
計	6	1	3	7	1	4	4	1	27	100.0%

【医療保健学部 医療情報学科】

Q1 卒業時の進路をお伺いします。

就職した	5
進学した	0
その他	0
計	5

Q2 卒業時の勤務先について教えてください。

病院、医療機関	2
---------	---

IT関連企業	3
医療機器関連企業	0
その他	0
計	5

卒業時の職種

診療情報管理士	0
SE(システムエンジニア)	3
事務従事者	2
販売従事者(営業含む)	0
その他	0
計	5

Q3 在学時に就職先を決定した主な理由を教えてください。

仕事内容	2
福利厚生	0
勤務地	1
人間関係	2
その他	0
計	5

Q4 転職または離職されましたか。

	卒業後就職先				計	%
	病院、 医療機関	IT関連 企業	医療機器 関連企業	その他		
していない	2	3	0	0	5	100.0%
した	0	0	0	0	0	0.0%
計	2	3	0	0	5	100.0%

Q5 現在の状況について教えてください。

1)現在の進路

卒業後の進路 → 現在の進路 ↓	【就職】				進学 ・ その他	計	%
	病院、 医療機関	IT関連 企業	医療機器 関連企業	その他			
【就職】病院、医療機関	2	0	0	0	0	2	40.0%
【就職】IT関連企業	0	3	0	0	0	3	60.0%
【就職】医療機器関連企業	0	0	0	0	0	0	0.0%
【就職】その他	0	0	0	0	0	0	0.0%
進学	0	0	0	0	0	0	0.0%
計	2	3	0	0	0	5	100.0%

【東が丘・立川看護学部 看護学科】

Q1 卒業時の進路をお伺いします。

就職した	18
進学した	1
その他	0
計	19

Q2 卒業時の勤務先について教えてください。

病院・クリニック等	18
社会福祉施設	0
計	18

卒業時の職種

看護師	18
保健師	0
計	18

Q3 在学時に就職先を決定した主な理由を教えてください。

仕事内容	7
福利厚生	2
勤務地	3
人間関係	3
その他	3
計	18

Q4 転職または離職されましたか。

	卒業後就職先	計	%
	病院・クリニック等		
してない	17	17	94.4%
した	1	1	5.6%
計	18	18	100.0%

Q5 現在の状況について教えてください。

1)現在の進路

卒業後の進路 → 現在の進路 ↓	【就職】	進学 ・ その他	計	%
	病院・クリニック等			
【就職】病院・クリニック等	18	0	18	100.0%
【就職】社会福祉施設	0	0	0	0.0%
【就職】その他	0	0	0	0.0%
進学	0	0	0	0.0%
その他(進学以外)	0	0	0	0.0%
計	18	0	18	100.0%

Q6 学生時代を振り返り、役立っている①講座、②課外活動はなんですか。

主な自由記述の内容は次のとおりです。

【医療保健学部看護学科】

<< 講座 >>	<< 理由・意見 >>
オスキー	
解剖生理学演習	自己学習、知的好奇心の刺激
体の仕組みと働き	基本を抑えていれば応用できるため
基礎看護	今に必要なことを学べていたから
基礎看護学、体の仕組みと働き、老年看護学	臨床で患者と関わる際の基礎を学べたから
機能看護学	受け持ち多い時の優先順位
①急性期看護学 ②基礎看護技術	①急性期の病院で外科病棟の為、術後管理などで役に立っている ②看護の技の基本だから
解剖生理学	必修
看護技術演習	直接的に活用できているから
看護実習	必須だから
基礎看護、在宅看護、急性期看護	高齢の方が多く、現在急性期病院で働いているから
基礎看護学	看護の基盤となる考えや知識、技術を学べるから。
基礎看護学	看護技術は1番仕事する上で必要であり、演習を行っていたことが活きているため。
基礎看護学	必修だった

基礎看護学Ⅱ？Ⅲ？	看護過程に関して、事例をもとに学ぶことができたから
急性期看護実習	急性期の病棟に就職したため
公衆衛生看護実習	直接保健師の住民への関わりを見ることが出来たため
実習	看護師の実際の仕事分かるから
助産関係、母性領域・小児領域	助産師として働く上で、母子や女性について学べたから。
小児・母性看護学	NICU・小児科・産科で働く際に授業で学んだ知識が活かしている
小児看護学	子どもを対象に看ているから
特になし	
病棟実習、医療安全、クリティカルシンキング	看護業務に取り組む時の考え方として、役に立っていると感じます。
老年看護	患者が高齢者が多いため活かすことができるため。
老年看護ゼミ	高齢者制度に興味があったため
老年看護学	ご高齢の患者が多いため。(特に認知症)
老年看護学、Word・Excelの授業	

《課外活動》	
FAST	大学以外で友達ができた
MOS資格取得	研究でWordやExcelを使うことが多いため。
アルバイト	人とのコミュニケーションの取り方を学ぶため
アルバイト	お金のため
バイト	社会経験を積めたから。
ボランティア	就職活動に生かすことができたため
ボランティア	
該当なし	該当なし
実習は全てです。	患者の全身状態の観察に関して、もっと細かく、根拠を持って思考展開が行え、それを適切に表現できるように努力するべきであった。
病棟実習、施設実習	実際に見たことによりイメージがしやすいから
保健師実習	

【医療保健学部医療栄養学科】

《 講 座 》	《 理 由 ・ 意 見 》
①臨床栄養学 ②給食経営管理論	①加算、疾患に応じた栄養管理方法が仕事において必要である為、先生方が詳しく教えて下さいました。 ②厨房業務において必須の学問です。先生が熱心に教えて下さったので、仕事にとっても活かされております。
応用栄養学実習	離乳食作りに役立っている
給食経営管理論	現場で必要になってくる
給食経営管理論	給食の仕組みが理解できた
調理学実習	食材の切り方の種類、作り方を知っておくことは、今の仕事に役立っているから。

パソコン関連の授業	パソコンの知識は会社に入ってから教わることなく、エクセル・ワードなど使えるか使えないかで仕事にかかる時間も変わってくるため。
栄養教育論	実際に栄養指導を行う実習もあった為、栄養指導の際にそのまま役立っている。
情報(excel)	現在、営業部に配属されているため、日々Excelを使用して予算作成や売上管理を行っている。
情報(Word、Excel、PowerPoint)	職場で資料作成が多いため
食品衛生学	必修だった。
全部	
臨床、給食管理、公衆衛生	病院で栄養科を動かしていくために必要なく知識だから
臨床栄養、応用栄養、調理学	調理をやるようになったため
臨床栄養学	臨床の現場のため
臨床栄養学	

《課外活動》	
アルバイト	社会経験ができたから
アルバイト	お金を稼ぐ為や社会人経験をしておく為。
ゼミ	楽しかったし、卒業したらできない経験だった。
病院実習	病院へ行ってみないと経験できないことが沢山あった
ボランティア活動	現在でもそこで出会った方々と繋がりがあり、良い息抜きとなっている為。
学祭	就活時の話題づくりのひとつになった。学内で勉強以外のことに挑戦できてよかった。
病院実習	臨床の現場のため

【医療保健学部医療情報学科】

《 講 座 》	《 理 由 ・ 意 見 》
病院・企業実習	学生の内から社会経験をすることができ、進路の参考にもなったため。
プログラミング、SQL、HTML、ACCESS、VBA、コマンドプロンプト	業務で頻繁に活用しているから
①協働実践演習、 ②データサイエンス	①病院事務職であるため、医療者と仕事するが多く協働実践演習は働くうえでの相手の職種への理解などの基礎をなりました。 ②データサイエンスは、社会人になり多くのデータに触れることがあるため、データ分析の基礎知識を学生時代に少し得ることができたから。

《課外活動》	
アルバイト全般	病院でのアルバイトを行っていたことで、医療者や患者とのコミュニケーションの取ることなどは、ある程度適応できたため。
委員会	現在、職場で同様の委員会に任命され、その当時の活動などを振り返っているから
サークル活動(気持ちBECK)	人とのコミュニケーションを学べた
津村先生の紹介で企業でバイトしたこと	学生が多いバイトではなく、社会人の中でバイトできたことは雰囲気や業務内容を経験できたから

【東が丘・立川看護学部 看護学科】

《 講 座 》	《 理 由 ・ 意 見 》
各論実習	実戦のため
成老看護	様々な時期の患者に看護できたから
ゼミ、研究論文	レポートを書く機会が多いため
フィジカルアセスメント	現在養護教諭をしているが、フィジカルアセスメントの重要性をととも感じているから
一般教養	医療看護だけの知識だと偏りが出てたと思うから
各論	必須だったから。
看護に関する授業全般	いろんな分野のことを各講義で学んだことを今でも結構思い出すことがあるため。
看護技術	技術はそのまま仕事で使う
基礎看護学	一年生の時にテキストを見返すことができる。
成人看護学	現場でも使える技術や知識を学んだから
成人看護学のほとんど全てで、特に終末期がとても印象的に残ってます。ALS患者さんの話を聞けたり実際に文字盤を使ってのコミュニケーションをとれた事。全実習	終末期では、教科書やレジュメを参考にして病棟での麻薬のことや緩和ケアについて振り返ってます。実習は記録が辛かったです。1人の患者さんのことをじっくり考えられ、関わったことは、患者さんとの関わり方を学ぶこと、疾患や病態、家族やお金など色々背景に目を向けられるようになる第一歩だったと思います。ALSの勉強会が院内であった時に自分の意見を言えた。
成老ゼミ、卒業研究、成老の講義	成老の先生の講義は分かりやすいから。成老の先生方の話を聞いていると看護師として働く自分を想像できたから
訪問看護	自分の足で看護をしたことが記憶に残っている
看護学実践論	演習の事前、事後課題等でしっかり学びの定着ができ、根拠に基づいた看護援助を身につけられたから。
臨床コミュニケーション、精神看護学、急性期看護、家族看護、災害看護学	臨床で使うから。

《 課外活動 》	
3年の病院での各論実習	実際に患者の疾患を含めた状態をみて、勉強することで、イメージがつくようになって、考え方や看護主義などの経験が、国試勉強や、新人のときに役立った。
ACT	授業だけじゃ賄いきれない技術を教わった
サークル活動	バンドに興味があったから
バイト	コミュニケーション能力
ボランティア	コミュニティが広がっていた
街の保健室	年齢層の違う人と会話ができる
覚えていない	覚えていないため分からない
病院との災害訓練	災害など何かがあったときの行動について体験できたから

Q7 在学中、受講してみたかった講義、取得したかった資格があれば教えてください

主な自由記述の内容は次のとおりです。

【医療保健学部看護学科】

英語をもっと学びたかった。特に英会話。
外国語(しいて言うなら)
フランス語、TOEIC

もっと演習のある授業の方がより実践的だったと思います
リラクゼーション系
助産師の資格
保育士
保健師(4件)
養護教諭(2件)

【医療保健学部医療栄養学科】

TOEIC
サプリメント論
スチームコンベクションオーブンの使い方をしっかりと教わりたかった。
マナー講座 レストランのマナーなど含む
栄養教諭
介護食
語学

【医療保健学部医療情報学科】

ITパスポート以外の情報学科で取得できる資格全部
PC、プリンタなどの復旧の仕方
基本情報技術者試験(2件)
実用的な統計学・データ分析をもっと勉強しておくべきだったと思います。社会人になり様々なデータに日々触れることがあり、それらの関連あるデータを判断し分析できるようになっていれば、もっと貢献できることがあるように感じることもあるから。

【東が丘・立川看護学部 看護学科】

BLS
もう少し現場に近い講義を入れてほしかった。
解剖生理
看護必要度や重症度について
保健師(7件)
特にありません。当時の講座・科目で充分でした。
保健師。退院支援看護師にシャドーできる実習。

Q8 あなたが社会人として必要と考える能力や資質を踏まえ、後輩へのアドバイスをお願いします。

主な自由記述の内容は次のとおりです。

【医療保健学部看護学科】

1日1日、一瞬一瞬に、周囲をよく観察しながら、適切な行動をする。
学生時代に遊んでおけ
患者や同職種、他職種と関わる際のコミュニケーション能力がとても大切であり、円滑にケア、仕事を進める上で大切になってくる。
コミュニケーション能力、伝達能力が常に求められるので、先生や実習先の担当者などとのコミュニケーションを意識的にとると就職後も役に立つと思います。
コロナで勉強するのも大変な状況ですが、少しずつ前を向いて頑張ってください！
就職先で使える、必要な事を学び、必要な資格は学生時代に考え勉強することも大切だと思います。
積極性、自立心を保たせてくれる要素が職場や自分の動機の中にあるか
もちろん勉強は大切ですが、忙しさと義務や責任から自分を見失う事があるので学生のうちから自分を大切にしてください。
学習や実習を通して自分のやりたい分野を見極めること。その実践のために就職先などの進路を考えること。
学生のうちに遊ぶべき
環境への順応性と強靭なメンタルが必要です。頑張ってください。
看護技術や知識は実際に働く中で少しずつ身につけていけばいいと思うので、基本的な挨拶や礼儀は大事にした方がいいと思います。頑張ってください。
看護師は様々なところで活躍しているということ。病院で働いただけが看護師の役割ではないということ考えた上で今後のキャリア、人生計画を立てた方がいいということ。
自分で考え行動していくことが社会人には求められます。先生に言われるままではなく、なぜそうなのか、自分だったらどうするかを考える練習を学生時代にしっかり出来ると良いと思います。
自分のペースを大切に！
実習や学校とのギャップが凄いです。乗り越えられる精神が大事だと思います。リフレッシュの方法は色々あると凄くいいと思いました。
周囲への気配りや変化に気づける能力
出来たこと、出来なかったこと、何故上手くいかなかったか先輩に報告していた。気付いたら出来ることが増えていた。先輩が看護を行う上で何を大切にしているかも学ぶことができた。
助産師資格取るなら、地域の母子保健を理解するために保健師もあると良い
人とのコミュニケーション、自分から動く
人とのコミュニケーション方法
大学での講義は必ず臨床の場で役に立ちます。日頃の講義や、プリントなど社会人になっても活用できるよう分かりやすいまとめといた方がすぐ使えて良かったと思います。
大学生は授業参加の有無やその態度は比較的自覚と考へがちだと思います。ですが、専門職に就くことになるため、座学や実習を疎かにしないことが大切だと思います。そこでしっかり身につけた知識は社会に出たとき、必ず自分にプラスとなると思います。
分からないことを分からないと言えること、調べて身につける能力
本当に基本的なことですが、患者様や先輩に言われた事を早めに取り組むことが大切だと思います。

【医療保健学部医療栄養学科】

①コミュニケーション能力 ②後輩へ:学友との時間を大切に過ごしてください
先生方から学んだ事、就職活動は働く上でとてもためになります。学生生活での時間を大切に過ごして下さい。
とりあえず3ヶ月は仕事を続けてみよう
日々、大学で学んだことを応用できるよう、今学んでいることがどのように活かせるかを考えながら、授業を受けて欲しいと思います。
勉強が得意、できる人より、挨拶が出来て、向上心のある人が社会人として好かれて評価されると思うので勉強ができないことでそんなに悩まなくて良いと思います。

無理だと思っていたこともやってみると意外に出来るので挑戦をどんどんやって欲しい。
協調性は凄く大事だと思います。協調性のない後輩が入社してきて、とても苦勞している姿をみます。頑張って下さい。
最低限のマナー
積極性、向上心
先生に怒鳴られるくらいで心折れてたら社会でやっていけない
素直さや真面目な部分を自分のやってきた事の中で見つければ良いと思います。
相手の長所や尊敬できるところを見つける力。様々な人と関わり、相手の長所を見つける習慣をつけておくと仕事を楽しめると思う。
対人能力を磨き上げることを強くお勧めします
分からないことを素直に分からないと言える勇気が必要かなと思います。知らない単語、経験してないからどう対処したらいいの分からないことだらけです。先輩から声をかけてもらってからでは間に合わない場合も出てきます。社会人としてこまめにコミュニケーションをとり、報連相が出来ることがスベックよりも大事かなと思います。
勉強以外のことを頑張ってほしい。色んなところ行って色んな友達を作るべき！
様々な考えの人と仕事をしていくのは大変。どんな人とも話せるコミュニケーション能力はあったほうがいい。パソコンのスキルは一年生で学ぶため意外と忘れがちだが、在学中に覚え直しておくとう便利だと思う。
臨機応変に対応できるようにする能力をもったほうがよい。

【医療保健学部医療情報学科】

・データ分析力:病院であれば、ベッドコントロールや医療経営などに様々なところでデータ分析力があると凄く重宝されると感じています。・提案力:イベントや年間業務などを決める時など、事務職が企画し役割分担を提案することが多いように感じるので協力してもらえるような提案ができるようにすると良いと思います。
勉強と言う概念にこだわりのではなく、それを組み立てていく様々な視点が必要と考えています。成績に関わらず、それまでの道のりを大切に学習して行って下さい。
私の経験上、やりたいことや夢を持っている人は強さが違います。将来のことで迷っている人がいたら、まずそれを見つけることから始めるといいと思います。
少しでも不安や疑問があったら確認すること、曖昧で進めない

【東が丘・立川看護学部 看護学科】

1年目のうちはチームで動くことへの意識、協調性、メンバーシップが必要になります。看護技術等は、現場はイレギュラーなことばかりのため、心配しなくても大丈夫です。
1年目は体力気力が重要なので身体を休めて、運動でもドライブでもいいので気分を変えることができるようにしましょう
コミュニケーション能力、主体性、積極性を身に付けることは大切です。恐れずして下さい。
実践的な効率的で安楽なケアの方法や、転倒・転落のリスクやその予防法を学んでいたら強みになると思います。
ストレスマネジメント、ストレス解消法を決めておくこと。
看護以外の進路へ進むとしても、看護で学んだことは全て役立ちます。看護師になる気がなくても、教科書は捨てないほうがいいです。
看護師大変
自己発信能力と報連相、辛い時は辛いと言える事。病棟看護師経験はとても重要だと思うけど、外来や退院調整、緩和など多岐にわたる看護師の役割や想いにも目を向けて尊重していく視点が大事だなと思います。先輩それぞれに考えている看護感は違うので、良いところを参考にして自分の看護感を考えていけたらいいと思います。
自分で考えられる力
自分と相手を思いやる心。自身が潰れないように頑張って下さい。
自分らしく働ける職場を探すこと。
社会人として基本的挨拶等のコミュニケーション能力

人に対するの気遣いを大切に
人の話を聞く力。反応する。看護や患者に対する懸命な姿勢。人間の多様性を受け入れる寛容な心。プラス思考へ転換する力
先輩によって言うことが違ったりするけど、一旦全て感謝の気持ちで受け入れて、エビデンスを元にトータルで何がいちばん患者さんのために良い方法なのかと考えていくようにしています。
不安を一人で抱えず相談することも大切
社会人として必要と考えられる能力や資質は、自分が何を求められているかを理解しそこを目指して努力することだと思います。大変なこともあると思いますが、自分で自分を認めてあげながら頑張ってください！応援しています！

Q9 教育や進路・就職支援を含め東京医療保健大学全般の評価やご意見等がありましたら記入してください。

主な自由記述の内容は次のとおりです。

【医療保健学部看護学科】

実習で記録の時間が実習時間内にあったのは学生の頃はありがたかったですが、病院側としては短い時間の中でたくさんみて欲しい思いがあったので、ケアが何もないときの過ごし方を考えた方がいいのかなと感じました。「記録の時間」以外の空いた時間に部屋で記録しているともったいないと思われてしまってます。
とても親身になってサポートして頂きました。
とても親身に相談に乗ってくださったと思います。ありがとうございました。
夜勤の実習があってもいいと思う
座学やレポート中心でなく、もっと実践看護に近い内容を取り入れると良いと思います。
私はあまり就活が上手くいきませんでした。統合実習の担当教員に相談し、今の職場に決め、ここで働けることに満足しています。進路や就職支援に関しては感謝しています。ありがとうございました。
先生や学生支援センターの皆様にはとてもお世話になりありがたかった
先輩の面接内容など役に立ちました。支援は心強かったです。
保健師就職希望が1人しかいませんでしたが、先生がマンツーマンで小論対策などをしてくださったので安心して試験に臨むことが出来ました。

【医療保健学部医療栄養学科】

支援センターの方が手厚くサポートしていただいたので現在の職場に就職できたと考えております。早い段階から、就職についての講座等の時間を設けて下さった為、就活に真剣に取り組むことが出来ました。有り難うございました。
大学としては小人数の学校だったからこそ先生に質問しやすく、先生たちも生徒一人ひとり親身になって寄り添ってくれた。大学側としては合格率を気にすると思いますが、それは生徒の頑張りによって変化するもので、先生たちは私たちに最善を尽くしてくれていました。きっと小人数だからこそ出来たことだと思います。東京医療保健大学に入学して良かったと思いますし、管理栄養士を目指している学生にオススメしたい大学です。
もっと分かりやすく、学生が興味を持てるような授業をしてほしかったです。科目によっては、国試に関係ないのではと思うような内容ばかりの授業もありました。また、教科書を買わされたのに使わなかったり、とっても分かりにくい教科書だったり、学費も高いのに教科書代も高く辛かったです。高いお金を払うならもっと分かりやすい教科書にして下さい。教授の本だからという理由で買うのは本当に納得いきませんでした。
休講のお知らせ遅かった
就職支援はかなり手厚くして頂いた印象です。感謝でいっぱいです。ありがとうございました。
全体的に良かったと思う
転職先でTHCUの後輩が3日で辞めたというお話がありました。気まずかったです。

【医療保健学部医療情報学科】

大学生活で勉強だけでなく様々なことを学びました。今の就職先で活躍できるよう日々、精進しています。相談や悩んだときにアドバイスをいただいた事を感謝しています。大変お世話になりました。
年に1回でもいいので、卒業生の話聞く機会を作ってあげると良いと思います。経験や体験談など色々な話を多くの人から聞くことによって、少しでも将来のためになると考えています。
協働実践のような他職種と一緒に授業を行う機会があるのは、社会人になりとてもよい経験だったと改めて感じました。もっと、このような機会があればよかったです。また、もっとアクティブラーニングのような授業があれば良いと思います。

個人的に面接指導や履歴書の添削、内容確認等していただき、大変心強かったです。ただ、委員会等に所属していないと就職支援の方と交友を深められないため、相談し難いのではないかと思います。

【東が丘・立川看護学部 看護学科】

奨学金がありがたいです

先生、事務の方、みなさんが本当に優しく大切なことを教えていただき、感謝しかありません。

学部生時点で、保健師が取得できる制度があると良いと思います

就職活動に苦戦しましたが、ゼミの先生の履歴書の添削により、自分のことを客観視して整理して書くことができました。斎藤さんが、就活に苦戦してる中で話を聞いていただき気持ちが救われました。すごく時間がかかったの卒業でしたが、色々な先生に支援していただき、看護師として働くことができるようになったことに感謝申し上げます。

就職支援は良かったと思います。

進学する学生への支援がもう少し欲しかったです。

看護学の演習は非常に充実した内容で今でも仕事に繋がっていると思う事があります。ゼミの先生には就職支援で大変お世話になりました。小論文の添削していただけるシステムもとても心強かったです。在学中にはあまり自覚していませんでしたが、THCUには色々なことでお世話になっていたと思います。本当にありがとうございました。

早期から小論文講座や面接講座などカリキュラムを組んでもらっていてありがたかったです。私は3年の3月末には就職試験を受けたので、小論文を添削していただける機会をうまく活用できませんでした。(添削結果を見てから修正し直す時間がなかった)自分で勉強しろという話ですが、添削していただける機会のある講座があるのであれば、それはもう少し早い時期にもらえるとう試験対策できるかなと思います。